

秋の全国交通安全運動

9月21日(水)~30日(金)

やさしさが走るこの街 この道路

町田市、警察署、交通安全協会、地域交通安全活動推進委員協議会、町内会・自治会連合会などが協力して、「交通事故のない、明るく、安全で、住みよい街」を目指します。

●運動の基本●

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 青だけど 車はわたしを見てかなく
- 長年の 知恵とゆとりで交通安全

高齢者の交通事故が増加しています。遠回りでも横断歩道や歩道橋を渡りましょう。自動車や自転車を運転する方は、自分の身体機能を知り、余裕を持った運転を心がけましょう。

●運動の重点●

- 夕暮れ時と夜間の歩行者・自転車乗用中の交通事故防止
- 夜間は反射材用品等を使用したり、明るい服装で外出しましょう。
- 児童・幼児には必ず自転車用ヘルメットを着用させましょう。
- 自転車も車両です。飲酒運転は絶対にやめましょう。
- 全ての座席のシートベルト

とチャイルドシートの正しい着用の徹底

6歳未満のお子さんにはチャイルドシートの着用が義務付けられています。

飲酒運転の根絶
飲酒運転をするおそれのある人への車や酒の提供や、飲酒運転の車に同乗することも法律で厳しく罰せられます。

二輪車の交通事故防止
自分の身を守るために、ヘルメットのおごひもはしっかりと締め、プロテクターも着用しましょう。

町田市交通安全課 ☎724・1136 FAX724・1146
町田警察署 ☎722・0110、南大沢警察署 ☎042・653・0110

町田市民交通安全フェスティバルを開催します

秋の全国交通安全運動期間中に、町田市・町田警察署・町田ドライビングスクールの共催で交通安全イベント「町田市民交通安全フェスティバル」を開催します。

各種交通安全グッズや警視庁女性白バイ隊クイーンズタワーによる二輪車講習会等、盛りだくさんの内容です。今年にはピーポ君のほか、FC町田ゼルビアのキャラクター「ゼルビー」もやってきます。

地域で、家庭で、あらためて交通安全について考えてみませんか。

※直接会場へおいで下さい。

日 9月25日 (日)、午前の部 11時～12時、午後の部 13時～15時

午後0時30分受付

付開始、雨天中止
場町ドライビングスクール(南大谷1-55)
※駐車場はありません。

プログラムの前部

- オープニングセレモニー(ゼルビアファイナンスによるチャタダンス等)
- 各種交通安全体験ブース(シートベルトの模擬衝突体験車両、反射神経測定)
- ※二輪車販売店とFC町田ゼルビアのコナーもありま

午後の部

- 自転車実技教室(参加者には自転車運転免許証が交付されます。参加希望者は自転車でおいで下さい。
- 二輪車交通安全講習会(当日先着50人、参加希望者は長袖・長ズボンで、胸部プロテ

ご意見を募集します
都市計画公園・緑地の整備方針(改定案)
公園緑地課 ☎793・7613 FAX793・7617

東京都と区市町で取り組んできた改定案がまとまりました。今回の改定は、東京都における水と緑のネットワークの形成を目指し、都市計画公園・緑地の計画的な整備促進と、整備効果の早期発現に向けた取り組みの方針を明らかにすることを目的に行うもので、安全、快適で緑豊かな東京を実現させるため、新たな整備方針として改定するものです。

改定案の詳細は、町田市と東京都のホームページに掲載するほか、以下の窓口で閲覧を行っています。

資料の閲覧・ご意見の提出方法

募集期間 10月19日(水)まで

資料の閲覧場所

公園緑地課(市役所本庁舎)、都市計画課(市役所中町第三庁舎)、市民相談室(市役所本庁舎)、市政情報課(市役所中町分庁舎)、市民協働推進課(町田市民フォーラム)、各市民センター、町田・南町田の各駅前連絡所、木曽山崎・玉川学園文化の各センター、各市立図書館、町田市民文学館、各公園(相原中央、忠生、かしの木山自然、野津田、町田中央、鶴間)、東京都緑地景観課、都民情報ルーム(都庁第一本庁舎)

※各窓口で開庁日・時間が異なります。ご注意ください。

意見の提出方法

件名、住所(市まで)を明記し、郵送、FAXまたはEメールで東京都都市整備局都市づくり政策部緑地景観課(T163-8001〔住所不要〕、FAX03・5388・1351、S0000169@section.metro.tokyo.jp)または町田市公園緑地課(T194-0033、木曽町2185-1、FAX793・7617、mcity850@city.machida.tokyo.jp)へ提出して下さい。

※ご意見の提出に関する注意事項は、ホームページ・電話・窓口でご確認下さい。

子育て相談の充実に向けて③
市立森野保育園・本町田保育園の移管先法人を募集します
子育て支援課 ☎724・2138 FAX724・1160

市では、気軽に子育て相談ができる場所を増やし、関係機関と連携してきめ細やかな支援を行う拠点として「(仮称)地域子育て相談センター」を5つの地域に設置します。

その拠点施設に保育士を配置するため、人材確保の手段として市立保育園2園(森野保育園と本町田保育園)を民間化するものです。

地域に根付き、地域との関わりの中で安定して事業継続できる事業者を、今年度募集し、2014年4月1日に移管する予定です。

○応募資格

- ①市内で、2011年4月1日現在、児童福祉法第7条に規定する保育所を、引き続き5年以上運営している法人であること
- ②保育所を運営するために必要な経営基盤及び社会的信頼を有していること

○選考方法とスケジュール

外部有識者、移管対象園の保護者(公募)からなる「選考委員会」を設置します。その

○応募を希望される法人の方は、子育て支援課へご連絡下さい。

市内の空間放射線量測定結果

○測定日 9月13日(火)
○測定機器 シンチレーション式サーベイメータDose RAE2
○測定方法 5回の繰り返し測定による平均値
○単位 μSv/h [マイクロシーベルト/時]

測定場所	線量率	
	地上1m	地上5cm
町田第六小学校(南大谷1260)	0.04	0.05
南第一小学校(鶴間187)	0.04	0.04
鶴川第一小学校(野津田町1290)	0.03	0.03
三輪小学校(三輪町330-1)	0.04	0.04
凶師小学校(凶師町239-19)	0.07	0.07
小山小学校(小山町944)	0.04	0.04
相原小学校(相原町1673)	0.04	0.04

※福島第一原子力発電所の事故以前、新宿区にあるモニタリングポストで測定された数値は、0.028~0.079 μSv/hです(東京都健康安全研究センター提供)。
保健企画課 ☎722・0621、環境保全課 ☎724・2711

町田市役所の8月の節電取り組み状況

市では、昨夏の最大使用月電力の15%削減を目標にした節電に取り組んでいます。市役所の主な施設の8月1か月間の節電状況がまとまりました。

各施設の節電状況は、昨年同月と比較して26.9%、合計で約88万4000kWhを削減しました。また、昨夏の最大使用月電力と比較して、31.8%減少しています。

88万4000kWhの電力は、一般家庭での1か月の使用量に換算すると、約2900世帯分に相当します。

また、市役所本庁舎の契約料金1kWhあたり13・75円で換算すると約1200万円となります。

節電の取り組みについては、経済産業省が9月9日をもって、東京電力管内の大口需要家に対する電気の使用制限終了を決定しました。しかし、15%の需要抑制は努力目標として継続していることから、町田市においても当初計画のとおり9月末までの期間取り組みを継続します。

なお、エレベーターやエスカレーター等の制限等の一部の取り組みについては、9月21日までで解除します。

経営改革室 ☎724・2503 FAX724・1163

移管先法人募集日程(2011年)

期日	内容
9月21日	移管先法人募集開始
10月21日	書類応募締切
11月中旬	選考委員会審査
11月下旬	移管先法人候補者発表